

12月のおたのしみは、クリスマス

11月30日「絵本の日」が終わると、一年で最後の月、12月です。12月最大のたのしみは、クリスマスですね。

クリスマスはイエス・キリストの誕生日とされていますが、本当に生まれた日はわかつていません。むかしの話下さいで、わかつたそです。

大むかしのローマでは、12月25日を太陽の誕生日として、にぎやかなおまつりを行つています。このことが、キリストを世の太陽とする考え方につながり、12月25日にさぬいたといわれています。クリスマスは、住んでいる国や地域によつて、おいわいの仕方がちがいます。24日の夜に、教会でミサ（れいはい）が行われるといつもあります。日本では、おうちでパーティーが多いです。

12月のおすすめ絵本



『クリスマスのねがい』
今村葦子 文
堀川理万子 絵
(女子パウロ会)
「クリスマスは、だれかのしあわせをねがう日」。だれもができる、とってもステキなクリスマスのおくりものです。今年のクリスマスは、だれのためにねがいごとをしますか?



「クリスマスおはなし会開催」
ペーパーハウス
12月20日(土)
10時30分～11時30分
にブリオナイト
クリスマスコースターも販売中!
2～5才

クリスマスおはなし会を開催します。2歳から5歳くらい対象では、お楽しみワーキショップもあります。みなさま、おたのしみに♪

クリスマスのいたたき=②



著者: 水谷由代、発行責任者: 木山茂夫、編集: 木村透二、記者: 宮原千子

- ④ コミックーション

人間の親子の絆(つながり、むすびつき)は、コミュニケーションやスキンシップです。では、ペンギン親子の絆は次のうち、どれでしようか。

①くわばしとくわばしをつける

②なきしきえ
おふろ

期間: 12/2 ~ 12/25



クリスマスは、この一年間、自分のやりたいことや、うまくなりたいこと(スポーツでも、工作でも、お絵かきでも、おてつだいでも、読書でも)など、何かにがんばって、そして、おうちの人とのお約束をもったお友だちのところに、サンタクロースがプレゼントをとびにきてくれるかもしれません。

ただね、一所けん命がんばったのに、サンタさんが来ないおうちもあります。サンタさんは世界中の友だちのところに、プレゼントをどんどん届けないといけないから、今年だけでは全員には配れないのです。今年は、日本中の子どもたちの半分くらいにとびてくれるのかな。今年、サンタさんが来なくても、きっと来年のクリスマスには来てくれるはずであります。だって、順番だから。ペーパーハウスのクリスマスから、サンタさんに、「日本のお子どもたちは、絵本が好きなんだよ」とお手紙を出しておいたからね。でも、サンタさんは、ひつやつてプレゼントを届けているのかな? その秘密は、『クリスマスのまえのよる』でわかります。

左の『クリスマスのまえのよる』の絵本には、長いえんとつがあります。このような、えんとつがないおつねはどうするの? 安心してください。そのこたえは、『天使のクリスマス』(左下)がおしえてくれます。今回紹介した絵本のほか、たくさんクリスマスの絵本をビブリオラボで展示しています。どうぞ、あそびに来てください。

司書 あん



『クリスマスのまえのよる』
クリメント・ムーア 作
ロジャー・デュボアザン 絵
こみやゆう訳 (主婦の友社)



『天使のクリスマス』
ピーター・コリントン 作
(ほるぷ出版)

今月のビブリオラボ「クリスマス絵本展」

いちねんかん
えほんてん

ペンギンクライズ

ペンギンは、自分の子どもや、かぞくの鳴き声を聞きわけられるのです。お母さんとはぐれて、おなかをすかせたほかの子が、どんなに鳴いてねだったとしても、お母さんは自分の子にしかエサをあげないんだって。



『Penguin Paradise』
—ペンギン・パラダイス—
中村庸夫 著
(KK ベストセラーズ)